### 一般財団法人京都市上下水道サービス協会

### 第1 法人の概要

1 代表者

理事長 太田達也

2 所在地

京都市右京区梅津罧原町16番地

3 電話番号

075-871-8300

4 ホームページアドレス

http://www.kyoto-wssa.or.jp/

5 設立年月日

昭和48年3月28日

6 基本財産

16,000 千円 (うち本市出えん額 4,000 千円, 出えん率 25.0%)

7 事業目的

円滑な給水の確保,生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図るため,京都市及び京都府内の地方公共団体の実施する上下水道事業の運営に協力し,もって市民福祉の向上に寄与すること。

- 8 業務内容
  - (1) 上下水道事業に係る調査研究及び普及啓発に関すること。
  - (2) 上下水道施設の設置に係る調査、設計及び工事並びに維持管理に関すること。
  - (3) 漏水修繕及び漏水調査に関すること。
  - (4) 水道メーターの点検、取替及び井水検針に関すること。
  - (5) 水道料金及び下水道使用料等の徴収に関すること。
  - (6) 災害その他緊急を要する上下水道に係る工事に関すること。
  - (7) 排水設備(水洗便所を含む。)の整備に関すること。
  - (8) その他協会の目的を達成するために必要な事業
- 9 所管部局

上下水道局総務部経営企画課(TEL075-672-7709)

- 10 役員名等
  - (1) 理事長

太田達也

(2) 常務理事

足立敬三

(3) 理事

中西耕三, 日下部徹(上下水道局総務部経営政策担当部長)

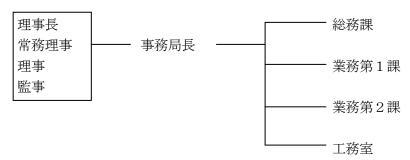
(4) 監事

松波英彦, 合田隆(上下水道局総務部経理課長)

11 常勤職員数

116人(うち本市派遣職員0人)

### 12 組織機構



#### 第2 経営状況

### 1 平成28年度決算

### (1) 事業報告

平成28年度は、公益目的支出計画に基づき、公益目的事業として本市上下水道局と連携して行う市民啓発事業を実施するとともに、特定寄附金を計画どおり支出した。その他事業については、水道部門では、24時間対応の漏水修繕作業を実施するとともに、その他水道関連業務においても着実に業務を実施した。下水道部門では、排水設備工事責任技術者試験に係る受験者講習等を実施し、知識・技能を有した京都府内の排水設備工事責任技術者の育成に貢献するとともに、京都市内の排水設備しゅん工検査・技術指導を適正に実施することによって、厳正な排水設備工事施行に貢献した。

実施事業の概要は、次のとおりである。

#### ア 自主事業

上下水道施設の一般公開等において配布する啓発物品等の作製

- イ 京都市からの受託業務の内容
  - (ア) 漏水修繕作業
  - (4) 設備補修作業
  - (ウ) 検定期限満了メーター及び故障・難読メーター取替及び休日開閉栓業務
  - (エ) 配水幹線用仕切弁、空気弁、同弁室の点検清掃及び整備作業
  - (オ) 弁栓類等位置確認調査及び点検作業
  - (力) 水圧測定作業
  - (キ) リークゾーンテスターによる漏水調査作業
  - (ク) 漏水調査作業
  - (ケ) 水道料金及び下水道使用料未納整理業務
  - (コ) 鳥羽水環境保全センター普及啓発業務
  - (サ) 排水設備の接続ます位置設定等業務
  - (シ) 下水道接続勧奨業務
  - (ス) 京北地区下水道接続勧奨業務
  - (ヤ) 排水設備工事確認申請書受付及びしゅん工検査業務
  - (火) 井水等使用量認定業務
  - (タ) 水洗便所築造工事資金貸付金償還金等の徴収業務
  - (チ) 貯水槽水道管理状況調査及び貯水槽の適正管理の指導業務

### ウその他

- (ア) 排水設備工事責任技術者試験,登録及び更新講習業務
- (4) 京都市下水道排水設備指針販売業務

# (2) 財務諸表

## <u>貸</u>借<u>対 照</u>表 平成29年3月31日現在

科目	当年度	前年度	(単位:十円) 増減
Ⅰ. 資産の部			H PZ
1. 流動資産			
現金	29	66	△38
普通預金	188, 498	174, 749	13, 749
未収金	261, 570	186, 174	75, 397
原材料	20, 619	20, 390	230
商品	78	100	$\triangle 22$
立替金	211	0	211
仮払金	123	125	$\triangle 2$
流動資産計	[471, 128]	[381, 603]	[89, 525]
2. 固定資産	(111, 120)	(001, 000)	(00,020)
(基本財産)			
基本財産	16, 000	16,000	0
基本財産合計	(16, 000)	(16, 000)	(0)
(特定資産)	(10, 000)	(10, 000)	(0)
退職給付積立準備預金	134, 770	112, 988	21, 783
引継退職預金	6, 861	13, 024	$\triangle 6, 162$
特定資產合計	(141, 632)	(126, 011)	(15, 620)
(その他の固定資産)	(111,004)	(120, 011)	(10,020)
建物	72, 238	75, 745	$\triangle 3,507$
建物付属設備	8, 554	9, 619	$\triangle 1,065$
構築物	2, 256	2, 567	△311
造作	2, 230 3, 571	3, 733	$\triangle 162$
車両運搬具	15, 613		5, 050
機械装置	3, 379	10, 563 2, 405	974
工具			
上	1, 602	1,749	△146
	2, 890	1, 969	921
ソフトウェア開発金	5, 444	5, 804	△361
保証金 投資有価証券	50	50 10, 000	$\triangle 10,000$
その他固定資産合計	(115, 598)	(124, 204)	$(\triangle 8, 606)$
固定資産合計	[273, 230]		
資産合計	744, 358	[266, 215]	[7, 014]
Ⅱ.負債の部	744, 356	647, 818	96, 540
1. 流動負債			
未払金	73, 203	56, 606	16, 598
預り金	3, 409	3,820	\(\triangle \) \(\tr
未払法人税等	170	170	0
未払消費税等	18, 444	16, 019	2, 425
流動負債合計	[95, 226]	[76, 614]	[18, 612]
2. 固定負債	(30, 440)	(10,014)	(10,014)
退職給付引当金	134, 770	112, 988	21, 783
引継未払退職債務	6, 861	13, 024	$\triangle 6, 162$
固定負債合計	[141, 632]	[126, 011]	[15, 620]
負債合計	236, 857	202, 625	34, 232
Ⅲ. 正味財産の部	230, 657	202, 025	34, 232
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	4,000	4,000	0
指定正味財産計	[4,000]	[4, 000]	[0]
(うち基本財産への充当額)	(4,000)	(4,000)	(0)
2. 一般正味財産	(4,000)	(4,000)	(0)
一般正味財產合計	[503, 500]	[441, 193]	[62, 307]
一板正味別座合訂 (うち基本財産への充当額)	(12,000)	(12,000)	
			(0)
正味財産合計	507, 500	445, 193	62, 307
負債及び正味財産合計	744, 358	647, 818	96, 540

## 正味財産増減計算書

# 平成28年4月1日~平成29年3月31日

科目	当年度	前年度	増減
I.一般正味財産増減の部	コー/文	111 — 12	<u> </u>
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	4	4	$\triangle 0$
事業収益	1, 028, 434	984, 680	43, 755
雑収益	4, 677	3, 910	767
経常収益計	1, 033, 115	988, 593	44, 522
(2) 経常費用	1, 000, 110	233, 323	11, 022
事業費	969, 817	1, 059, 239	△89, 422
管理費	820	926	△106
経常費用計	970, 638	1, 060, 165	$\triangle 89,527$
当期経常増減額	62, 477	$\triangle 71,572$	134, 049
2. 経常外増減の部	Ź	,	,
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	62, 477	△71, 572	134, 049
法人税・住民税・事業税等	170	170	0
当期一般正味財産増減額	62, 307	△71, 742	134, 049
一般正味財産期首残高	441, 193	512, 935	$\triangle 71,742$
一般正味財産期末残高	503, 500	441, 193	62, 307
Ⅱ.指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	4,000	4,000	0
指定正味財産期末残高	4,000	4,000	0
Ⅲ. 正味財産期末残高	507, 500	445, 193	62, 307

### 2 平成29年度事業計画

### (1) 事業計画の概要

平成29年度は、公益目的支出計画に基づき、京都市上下水道局と連携して行う市民啓発事業を 実施するとともに、京都市に対する公的目的支出計画に係る特定寄附を計画どおり実施する。ま た、公共性、公益性及び機動性を発揮し得る組織として、24時間対応の漏水修繕作業をはじめと したその他事業を確実に実施していく。

今後、公益目的支出計画を安定的かつ確実に実施していくための財源確保などから、協会経営をとりまく環境は厳しさを増すと考えられるが、一層の経費削減と効率的な業務運営を図り、更なる経営体質の安定強化に努め、当協会の設立目的である市民福祉の向上に引き続き寄与していく。

- ア 上下水道事業に係る調査研究及び普及啓発に関する業務
  - (ア) 上下水道局が開催する事業への参画,普及啓発
  - (イ) 鳥羽水環境保全センター普及啓発業務
- イ 上下水道施設の調査に関する業務
  - (7) 水圧測定作業
  - (イ) 排水設備の接続ます位置設定等業務
  - (ウ) 下水道接続勧奨業務
  - (エ) 排水設備工事確認申請書受付及びしゅん工検査業務
  - (オ) 貯水槽水道管理状況調査及び貯水槽の適正管理の指導業務
- ウ 上下水道施設の維持管理に関する業務
  - (ア) 配水幹線用仕切弁,空気弁,同弁室の点検清掃及び整備作業
  - (イ) 弁栓類等位置確認調査及び点検作業
  - (ウ) 設備補修作業
- エ 漏水修繕及び漏水調査に関する業務
  - (7) 漏水修繕作業
  - (イ) リークゾーンテスターによる漏水調査作業
  - (ウ) 漏水調査作業
- オ 水道メーターの取替及び井水認定並びに水道料金及び下水道使用料等の徴収等に関する業務
  - (ア) 検定期限満了メーター及び故障・難読メーター取替及び休日開閉栓業務
  - (イ) 水道料金及び下水道使用料未納整理業務
  - (ウ) 井水等使用量認定業務
  - (エ) 水洗便所築造工事資金貸付金償還金等の徴収業務
- カ その他当協会の目的を達成するために必要な事業
  - (ア) 排水設備工事責任技術者試験,登録及び更新講習業務
  - (4) 京都市下水道史委託販売
  - (ウ) 京都市下水道排水設備指針販売業務

# (2) 予算

# 正味財産増減予算書

# 平成29年4月1日~平成30年3月31日

(単位:千円)

(単位・1万)				
科目	当年度	前年度	増減	
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	10	10	0	
事業収益	1, 015, 790	975, 520	40, 270	
雑収益	2, 200	1,870	330	
経常収益計	1, 018, 000	977, 400	40,600	
(2) 経常費用				
事業費	1,021,900	997, 570	24, 330	
管理費	1, 100	830	270	
経常費用計	1, 023, 000	998, 400	24, 600	
当期経常増減額	$\triangle 5,000$	△21 <b>,</b> 000	16,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	1	1	0	
経常外収益計	1	1	0	
(2) 経常外費用	1	1	0	
経常外費用計	1	1	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
3. 予備費	1,000	1,000	0	
当期一般正味財産増減額	△6,000	△22,000	16,000	
一般正味財産期首残高	419, 193	441, 193	△22,000	
一般正味財産期末残高	413, 193	419, 193	△6,000	
Ⅱ.指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	4,000	4,000	0	
指定正味財産期末残高	4,000	4,000	0	
Ⅲ. 正味財産期末残高	417, 193	423, 193	△6, 000	

## (参考1) 財務状況の推移

		H26 (決算)	H27(決算)	H28(決算)	H29(予算)
正味財産増減計算書	経常収益	990, 183	988, 593	1, 033, 115	1, 018, 000
	当期経常増減額	△7, 830	△71, 572	62, 477	△5, 000
	当期正味財産増減額	△8, 000	△71, 742	62, 307	△6, 000
貸借対照表	総資産	746, 734	647, 818	744, 358	
	総負債	229, 799	202, 625	236, 857	
	正味財産	516, 935	445, 193	507, 500	

(参考2) 京都市からの補助金等

		H26 (決算)	H27 (決算)	H28 (決算)	H29 (予算)
	水圧測定作業	41, 493	41, 247	33, 720	
	設備補修作業	25, 209	25, 142	28, 850	
	配水幹線用仕切弁,空気弁,同弁 室の点検清掃及び整備作業	9, 824	9, 969	20, 608	
	弁栓類等位置確認調査及び点検作 業	29, 608	29, 145	29, 493	
	漏水修繕作業	434, 752	436, 736	452, 321	
	リークゾーンテスターによる漏 水調査作業	32, 685	34, 161	38, 507	
	漏水調査作業	63, 487	65, 947	73, 363	
	検定期限満了メーター及び故障・難読メーター取替及び休日開 閉栓業務	206, 448	194, 699	208, 517	
委託料	水道料金及び下水道使用料未納 整理業務	62, 252	61, 252	59, 133	
安阳州	未水洗家屋訪問勧奨業務	10, 524	7, 560		
	下水道接続勧奨業務			23, 112	
	排水設備工事確認申請書審査及 びしゅん工検査業務	58, 531	58, 634	58, 283	
	井水等使用量認定業務	44, 655	53, 163	53, 477	
	鳥羽普及啓発業務	22, 405	22, 792	17, 005	
	排水設備の接続ます位置設定等 業務	218	180	62	
	京北地区下水道接続勧奨業務	1, 676	1, 296	1,620	
	水洗便所築造工事資金償還金等 の徴収業務	283	367	369	
	排水設備設置状況調査等業務	9, 061	7, 839		
	貯水槽水道管理状況調査及び貯水槽の適正管理の指導業務		3, 873	3, 607	

# 第3 経営評価結果

## 1 所管局による経営状況の全般評価

	・ 公益目的支出計画に基づく特定寄付金の減少等により、平成28年度の当期正味
日 <b>十</b> 3分 <del>二</del>	財産増減額は黒字となっている。
財務面	・ 給与の減額や退職手当の見直しなど人件費の削減に取り組んでおり、経営努力が
	うかがえる。
	・ 漏水事故に伴う市民生活等への影響を最小限にとどめるため、24 時間対応緊急
事業面	体制をはじめとする本市からの受託業務を迅速かつ効率的に実施することにより、
	水道・下水道事業の基本である「水」の安定供給や良質な水環境の保全に貢献して
	いる。

## 2 外郭団体総合調整会議による評価コメント

	・ 当期正味財産増減額の黒字化は、公益目的支出計画に基づく特定寄附金の減少に
財務面	よるところもあるが、これまで人件費削減等の経営努力を着実に行ってきたことの
	成果も大きいと認められる。
<b>=</b> ** ** **	・ 引き続き、水の安定供給や良質な水環境の保全、市民サービスの向上と経費を抑
事業面	えた効率的な経営の両立を目指していただきたい。